

平成 23 年度（第 39 回）

札幌文化奨励賞

大嶋 恵人
おおしま しげと

【受賞功績の紹介】



昭和 51 年に北海道教育大学、昭和 55 年に東京芸術大学を卒業。
北海道二期会会員として多くのオペラ公演に出演し、指揮などを手掛けたほか、札幌交響楽団の「交響曲第 9 番」（ベートーヴェン）などで合唱指導を担当してきた。
また、バッハのカンタータを研究し演奏する会を立ち上げ、演奏会を開催しているほか、教育者としても高校の合唱部を率い、後進の育成指導に熱心に取り組んでいる。これらの活動は、本市の文化振興に大きく貢献するものであり、奨励に値する。

【受賞者の主な経歴】（受賞時点の内容です）

昭和 51 (1976) 年	北海道教育大学特設音楽課程卒業
昭和 55 (1980) 年	東京芸術大学音楽学部声楽科卒業
	日本大学理工学部混声合唱団指揮者／慶應義塾大学・日本女子大学混声合唱団「コールメロディオン」常任ヴォイストレーナー
昭和 57 (1982) 年	北海道札幌星園高等学校教諭として赴任
昭和 60 (1985) 年	北海道二期会に所属し「魔笛」、「カルメン」、「修禅寺物語」ほかのオペラに出演、プロデュースも行う（平成 2 年まで）
昭和 61 (1986) 年	室内オペラ公演「泥棒とオールドミス」（メノッティ）を指揮
昭和 63 (1988) 年	サッポロインターナショナルアンサンブル（合唱団）を指揮、合唱団は市民芸術祭奨励賞を受賞「マニフィカート」（バッハ）
平成 4 (1992) 年	サッポロインターナショナルアンサンブルを率いミュンヘンにて姉妹合唱団「独仏合唱団」とのジョイントコンサートを指揮
平成 5 (1993) 年	北海道新聞音楽会評を担当（平成 7 年まで）
平成 6 (1994) 年	北大混声合唱団ヴォイストレーナー
平成 8 (1996) 年	北海道札幌藻岩高等学校に勤務
	合唱部を率いて NHK 全国学校音楽コンクール北海道代表（平成 8 年、

10年)

全日本合唱コンクール高校 A 部門北海道代表 (平成 8 年、10 年～14 年)

サッポロシンフォニエッタ第 20 回定期演奏会を指揮

平成 17 (2005) 年 札幌放送合唱団指揮者となり定期演奏会を指揮

平成 22 (2010) 年 LC アルモニーカのニューイヤーコンサート「オペラ・アラウンド・ザ・ワールド」を指揮

「バッハコンチェルティノー札幌」を結成・指揮

現 在 北海道札幌藻岩高等学校教諭

札幌音楽家協議会会員

全日本合唱連盟北海道支部事務局長

札幌合唱連盟副理事長

石狩地区高等学校音楽研究会会員 (理事長 H18～H21)

札幌放送合唱団指揮者

札幌合唱団指導者